

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4- I -11

4- I -11

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備 I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	取組項目	二次交通の充実・改善
事業(施策)名	11 貸切りバス、ハイヤー・タクシー レンタカー、レンタサイクル等の充実	事業主体	佐渡市交通政策課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡観光交流機構、 佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡 (株)
事業概要	【事業目的】 ○ 官民連携により、繁忙期、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。 【事業内容】 ○ 利用需要に対応した必要台数の確保を図る。 ○ 観光優良ドライバーライセンス・運転者登録制度の活用により、ハイヤー・タクシードライバーのホスピタリティの向上を図る。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 島内二次交通として観光客等の輸送需用に応じた多様な移動手段を確保する。		
これまでの取組実績	○ 電動アシスト自転車(スポーツタイプ)を各観光案内所に導入 ○ グリーンスローモビリティの実証運行(小木地区) ○ タクシー関連実証事業(定額料金・共同配車ほか)		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 世界遺産ライナーバス及び相川周遊バスの実証事業 ● 電動アシスト自転車の更新及び利用促進 ● タクシー共同配車システム導入実証調査事業 ● 佐渡版ライドシェア実証調査事業 【R6年度実績】 ● 世界文化遺産登録による来訪者の増加に合わせて、両津港～きらりうむ佐渡までの直行バス及びきらりうむ佐渡～史跡 佐渡金山までの周遊バスを運行し、時間帯による利用者数と利用者アンケートによる実証調査を行った。 ● 電動アシスト自転車については、今年度にシティタイプを追加導入した。また、利用促進のためにアプリキャンペーンを実施した。 ● タクシー運転手が年々減少するなか、効率的な配車に向け共同配車システム導入実証調査を実施した。また観光繁忙期にタクシーが不足するため、自家用車を活用した佐渡版ライドシェアの実証調査を行い、タクシーが不足する時間帯と不足する台数を調査した。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A ・ Ⓐ ・ C] ◇ 計画通りに実施したためB評価とする。 相川周遊バスは利用が多く、観光客二次交通の改善につながった。 タクシー共同配車及び佐渡版ライドシェアは、タクシーが不足する時間場所等を数値で確認できた。今後の施策に繋げたい。		
課題	■ 世界遺産ライナーの利用促進		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。